

令和5年9月1日

令和6年度総合科学技術研究科（修士課程）
理学専攻一般入試に係る受験者の皆様
関係各位

静岡大学大学院
総合科学技術研究科理学専攻長
山本 歩

令和6年度静岡大学大学院総合科学技術研究科（修士課程）理学専攻
一般入試における試験問題の誤りについて

令和5年8月24日（木）に実施されました標記試験におきまして、以下のとおり誤りがございました。受験者並びに関係者の皆様に、心より深くお詫び申し上げます。本事態を真摯に受け止めるとともに、今後このようなことが起らないよう、再発防止のための努力を重ねてまいります。

記

【Ⅰ】物理学コースの試験問題の誤り

1. 当該試験問題：物理学コース専門科目【3】(1)(e)
2. 当該試験問題の内容

〔誤〕(e) 前問(c)と(d)の結果を利用して、次の関係が成り立つことを示せ。

$$\hat{S}_x \hat{S}_y - \hat{S}_y \hat{S}_x = i\hbar \hat{S}_z$$

〔正〕(e) 前問(c)と(d)の結果を利用して、次の関係が成り立つことを示せ。

$$\hat{S}_x \hat{S}_y - \hat{S}_y \hat{S}_x = i\hbar \hat{S}_z$$

3. 当該試験問題への対応

設問中の式に誤りがあり、問題として成立していないため、【3】(1)(e)を全員正解とします。なお、この措置による合否判定への影響はありませんでした。

【Ⅱ】化学コースの試験問題の誤り

1. 当該試験問題：化学コース専門科目[C-5] E. b.
2. 当該試験問題の内容

〔誤〕b. 設問aで答えた二点について、3月間あたりの実効線量〔 μSv 〕を求めよ。

《略》

表 ^{60}Co からの γ 線の実効線量率定数および実効線量透過率（抜粋）

実効線量率定数 / $\text{mSv m}^2 \text{MBq}^{-1} \text{h}^{-1}$	実効線量透過率	
	鉛 10 cm	コンクリート 30 cm
3.1×10^{-1}	4.8×10^{-3}	1.5×10^{-1}

〔正〕b. 設問aで答えた二点について、3月間あたりの実効線量〔 μSv 〕を求めよ。

《略》

表 ^{60}Co からの γ 線の実効線量率定数および実効線量透過率（抜粋）

実効線量率定数 / $\mu\text{Sv m}^2 \text{MBq}^{-1} \text{h}^{-1}$	実効線量透過率	
	鉛 10 cm	コンクリート 30 cm
3.1×10^{-1}	4.8×10^{-3}	1.5×10^{-1}

3. 当該試験問題への対応

この問題は実効線量の求め方を問うもので、出題ミスがあった表の値を用いても計算方法自体には影響を与えるものではないため、得点調整は行わないこととしました。

【Ⅲ】地球科学コースの試験問題の誤り

1. 当該試験問題 : 地球科学コース専門科目「地球科学 問題4」問1

2. 当該試験問題の内容

[誤] 問1. 以下の文章を読んで、カッコ内に入る最も適切な用語、化学式、数字を答えなさい。

《略》

光合成には、(21)型光合成と(22)型光合成の2つのタイプがある。真正細菌の一種である(23)は、35~30億年前に地球上に出現した(21)型光合成細菌であり、光エネルギーを用いて(24)から電子を取り出し、酸素(O_2)を発生させる。そして、地球表層を好気環境から嫌気環境に激変させた。その後、酸素呼吸を行う原核生物の出現や(25)億年前の真核生物の出現に影響を与えた。さらに、紫外線の中でも危険性の高いUV-Cをよく吸収する(26)の形成を促し、(27)億年前の生物の陸上進出にも影響を与えた。

《略》

[正] 問1. 以下の文章を読んで、カッコ内に入る最も適切な用語、化学式、数字を答えなさい。

《略》

光合成には、(21)型光合成と(22)型光合成の2つのタイプがある。真正細菌の一種である(23)は、35~30億年前に地球上に出現した(21)型光合成細菌であり、光エネルギーを用いて(24)から電子を取り出し、酸素(O_2)を発生させる。そして、地球表層を嫌気環境から好気環境に激変させた。その後、酸素呼吸を行う原核生物の出現や(25)億年前の真核生物の出現に影響を与えた。さらに、紫外線の中でも危険性の高いUV-Cをよく吸収する(26)の形成を促し、(27)億年前の生物の陸上進出にも影響を与えた。

《略》

3. 当該試験問題への対応

解答には直接影響しない箇所であり、得点調整は行わないこととしました。

＜本件に関する連絡先＞
静岡大学理学部学務係
電話 054-238-4861